

ー アジア最大級のスタートアップ・イノベーションカンファレンスに初出展 ー

## 「SusHi Tech Tokyo 2026」で、豊橋で進む 生産者・大学・自治体のアグリテック実証をPRしました

豊橋市は、「未来の農をつくる」と題し、農業イノベーション創出を目指すプロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP (豊橋アグリミートアップ)」を実施し、日本一「農業系スタートアップがサービス開発しやすく、応援されるまち」となることを目指しています。

この取り組みを首都圏さらに世界に向けてPRするため、4月27日(月)～29日(水・祝)の3日間、東京ビッグサイトで開催された「SusHi Tech Tokyo (スシテックトウキョウ) 2026」にてブース出展するとともに、セッションに参加しましたので、ご報告いたします。

### 当日のようす

■ 出展ブース (出展期間：4月27日(月)～29日(水・祝))



- 本市の出展ブースでは、豊橋技術科学大学とともに進める、農業現場の“勘”をテクノロジーへ転換する取り組みについて紹介しました。3日間で、延べ300名ほどの方と名刺交換を行い、新たな接点を創出することができました。
- この取り組みは、豊橋技術科学大学が、本市や豊橋信用金庫と連携して、地域の農業と先端技術を融合させた「アグリビジネス共創拠点」の構築を目指すもので、科学技術振興機構(JST)の「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」の未来共創分野に採択されています。
- TOYOHASHI AGRI MEETUPへの参加を機に、農業散布ロボットを発売した株式会社FieldWorks(令和5年度アグリテックコンテスト入賞企業)のサービスも紹介しました。

## ■ セッション

(開催時間：4月28日(火) 15:15~15:45 会場：ジャパンステージ)



- オールジャパンエコシステムエリアのステージでは、自治体等が各地域の取組を紹介するセッションを開催しました。
- 豊橋市は「熟練農業者の“勘”は再現できるか？」をテーマに、豊橋で進めている生産者・大学・自治体によるアグリテック実証の取組を紹介しました。会場に用意された48席が埋まり、立ち見ができるほど盛況なセッションとなりました。
- 参加した企業やスタートアップに、現場で生産者の課題に向き合いながら「自社の技術を試せるまち」として認識してもらったことで、今後豊橋で一緒に実証を行いたいという企業等が増える効果が期待されます。

### ○ 登壇者

スタートアップ / 輝翠株式会社 C00 最高執行責任者 羽兼一将 氏

豊橋技術科学大学 / 人間中心アグリテック共創センター センター長 上原一将 氏

先端農業・バイオリサーチセンター 特任助教 磯山侑里 氏

豊橋市 / 副市長 稲田浩三

モデレーター / デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社

シニアコンサルタント 金子めぐみ 氏

## ■ パブリックデイ (開催日：4月29日(水・祝))



- 大人も子供も未来のイノベーションを楽しく知り、学べる「パブリックデイ」では、豊橋のうずら応援マスコットキャラクターである「うずラッキー」も一緒にブースを盛り上げました。
- 「ご当地キャラクター集合！わたしの“まちの魅力”トークフェスティバル」と題したセッションでは、うずラッキーが地域イノベーション推進室職員と一緒に登壇し、長野県の「アルクマ」、愛媛県の「みきゃん」とともに各県・市のPRを行いました。
- セッションでは、全国トップクラスの農業や、年に数回、東京交通会館（有楽町）などでマルシェを行っていることを紹介しました。

#### ■ 豊橋市のブースで一緒に出展した株式会社 FieldWorks のコメント

スタートアップが単独で出展する場合と比べ、TOYOHASHI AGRI MEETUP（豊橋アグリミートアップ）の枠組みでPRできたことで、多くの来場者の関心を集めることができました。今回のイベントでは将来的な連携を前提とした相談が多く、質の高い対話につながったと感じています。その結果、具体的な連携につながるような出会いもあり、今後の事業展開に向けたきっかけをつくることができました。

#### ■ 地域イノベーション推進室職員のコメント

スタートアップとの連携に積極的な自治体と並んで出展したことで、本市の取組みの認知拡大につながったと実感しています。農業分野でのイノベーション創出に取り組む自治体がまだ多くない中、多くの来場者に関心を持っていただき、ブースへの来訪にもつながりました。

また、豊橋技術科学大学との取組みをPRできたことに加え、出展スタートアップからもよいつながりが生まれたとの声があり、有意義な機会になったと感じています。

今後は、イベントで生まれた接点を具体化し、アグリテックコンテストの応募や豊橋での実証につなげていきたいと考えています。

(参考)

## ■ イベント概要

1. 日 時 令和8年4月27日(月)、28日(火) 9:00~18:30 (ビジネスデイ)  
令和8年4月29日(水・祝) 10:00~18:00 (パブリックデイ)
2. 開催場所 東京ビッグサイト西1~4ホール(東京都江東区有明3-11-1)
3. 開催規模  
<出展スタートアップ数>770社(前回:607社)  
<商談件数>1万件(前回:6,136件以上)  
<参加者数>6万人(前回:57,698人)  
※オンライン参加を除き5万人(前回:43,705人)
4. 主 催 東京都
5. 公式サイト <https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/>



※ 豊橋市は、オールジャパンエコシステムエリアで出展しました。このエリアでは、全国のスタートアップ・エコシステム拠点都市など48自治体が集結しオールジャパンで日本のスタートアップやエコシステムを世界にPRしました。

### 【SusHi Tech Tokyoとは】

“Sustainable な都市を High Technology で実現する”アジア最大のグローバルイノベーションカンファレンス。

持続可能な都市を先端技術で実現することを目指して、世界中からイノベーションの担い手たちが集結。スタートアップや投資家、大企業、大学などの支援者、さらには世界が注目するテクノロジーを持ち、成長を続ける企業など、多彩なプレイヤーが東京に集まり、出会い、交流することを通じて、世界の課題解決に繋がるイノベーション・新たなアクションを生み出す場。今回が4回目の開催。

問合先 産業部地域イノベーション推進室 室長補佐 小野(電話 0532-51-3155)

